



Attorney Docket No.: 444.20.01

PATENT

12.26.0

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Application of

KUTARAGI et al.

Serial No. 09/779,127

Filed: February 17, 2001

For: SALES MANAGING METHOD,
AND ARTICLE SELLING
SYSTEM

Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

Enclosed is the Japanese certified priority document No. 2000-032195 for the above-

specified patent application submitted under 35 U.S.C. § 119(b).

Respectfully submitted,

DERGOSITS & NOAH LLP

By:

Paul K. Tomita
Reg. No. 43,196

RECEIVED
DEC 19 2001
Technology Center 2100

CERTIFICATE OF MAILING

I hereby certify that the correspondence enclosed herein is being
deposited as first class mail with the United States Postal Service on
this date October 23, 2001, in an envelope addressed to Assistant
Commissioner for Patents, Washington, D.C. 20231.

By:

Sandra D. Hunter

TRANSMITTAL OF CERTIFIED
PRIORITY DOCUMENT

Examiner: Not Yet Assigned

Group Art Unit: 2165



日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 2月 9日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-032195

願 人
Applicant(s):

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

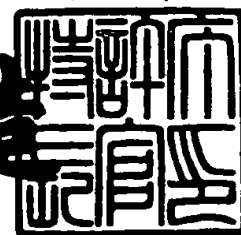
RECEIVED
DEC 19 2001
Technology Center 2100

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2000年12月 8日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 SCEI99135

【提出日】 平成12年 2月 9日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 19/00
G06F 15/00

【発明の名称】 販売管理方法、販売管理システムおよび商品販売システム

【請求項の数】 19

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区赤坂 7丁目 1番 1号 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント内

 【氏名】 久夛良木 健

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区赤坂 7丁目 1番 1号 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント内

 【氏名】 齋藤 晃

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区赤坂 7丁目 1番 1号 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント内

 【氏名】 脇本 誕生

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区赤坂 7丁目 1番 1号 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント内

 【氏名】 桑原 透

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区赤坂 7丁目 1番 1号 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント内

 【氏名】 田村 和也

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区赤坂7丁目1番1号 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント内

【氏名】 平野 創

【特許出願人】

【識別番号】 395015319

【氏名又は名称】 株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメント

【代理人】

【識別番号】 100084032

【弁理士】

【氏名又は名称】 三品 岩男

【電話番号】 045(316)3711

【選任した代理人】

【識別番号】 100087170

【弁理士】

【氏名又は名称】 富田 和子

【電話番号】 045(316)3711

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011992

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9912211

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 販売管理方法、販売管理システムおよび商品販売システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発注者からのオンライン注文を受け付ける販売者の販売管理方法において、
販売者に商品を卸す商品供給元の保有する商品在庫数を取得する処理と、
販売者が保有する商品在庫数と、前記商品供給元の保有する商品在庫数とに基づいて算出される在庫数状況を求める処理とを行い、

発注者からのオンライン注文受付時に、少なくとも商品の特定情報および注文個数を含む注文内容と、前記在庫数状況とに応じた情報を、発注者の端末に表示させること

を特徴とする販売管理方法。

【請求項 2】

発注者からのオンライン注文を受け付ける販売者の販売管理方法において、
販売者に商品を卸す商品供給元の保有する商品在庫数を取得する処理と、
販売者が保有する商品在庫数と、前記商品供給元の保有する商品在庫数とに基づいて算出される在庫数状況を求める処理とを行い、

前記在庫数状況を該販売者が引当て可能な在庫とみなして、注文受付処理を行うこと

を特徴とする販売管理方法。

【請求項 3】

前記在庫数状況は、販売者が保有する商品在庫数と、前記商品供給元が保有する商品在庫数のうち、該販売者に割り当てられた比率に対応する数との合計数であること

を特徴とする請求項 1、2 いずれか記載の販売管理方法。

【請求項 4】

前記注文内容と在庫数状況とに応じた情報は、在庫がある旨、品切れの可能性
がある旨、品切れである旨のいずれかであること

を特徴とする請求項 1、3 いずれか記載の販売管理方法。

【請求項 5】

発注者からのオンライン注文を受け付ける販売者の販売管理方法において、
販売者が保有する商品在庫数に基づいて算出される在庫数状況を求める処理を行い、

発注者からのオンライン注文受付時に、少なくとも商品の特定情報および注文個数を含む注文内容と、前記在庫数状況とに応じた情報を、発注者の端末に表示させること

を特徴とする販売管理方法。

【請求項 6】

前記注文内容と在庫数状況とに応じた情報は、在庫がある旨、品切れの可能性
がある旨のいずれかであること

を特徴とする請求項 5 記載の販売管理方法。

【請求項 7】

発注者からのオンライン注文を受け付ける販売者の商品に関する販売管理方法
において、

オンラインで受け付けた注文に対する商品引当処理は、

販売者が保有する商品在庫を調べ、引当可能ならば該在庫を引当てる処理を行
い、

引当不可能ならば、販売者に商品を卸す商品供給元に引当を要求する処理を行
うこと

を特徴とする販売管理方法。

【請求項 8】

請求項 7 記載の販売管理方法において、

前記引当を要求した商品供給元から引当不可能である旨の通知を受け取った場
合には、

発注者との当該商品に関する取引を解消する処理を行うこと

特徴とする販売管理方法。

【請求項 9】

ネットワークを介して商品の注文を受け付ける販売管理システムにおいて、

販売者が保有する商品在庫数と、販売者に商品を卸す商品供給元が保有する商品在庫数とを格納する手段と、

前記販売者が保有する商品在庫数と前記商品供給元が保有する商品在庫数に基づいた在庫数状況を設定する手段とを備え、

注文受け付け時に、少なくとも商品の特定情報および注文個数を含む注文内容と前記在庫状況とに応じた情報を、発注元にオンライン出力させる処理を行うこと

を特徴とする販売管理システム。

【請求項 10】

ネットワークを介して商品の注文を受け付ける販売管理システムにおいて、

販売者が保有する商品在庫数と、販売者に商品を卸す商品供給元が保有する商品在庫数とを格納する手段と、

前記販売者が保有する商品在庫数と前記商品供給元が保有する商品在庫数に基づいた在庫数状況を設定する手段とを備え、

前記在庫数状況を、該販売者が引当可能な在庫と設定し、注文受け付け処理を行うことを

を特徴とする販売管理システム。

【請求項 11】

前記在庫数状況は、販売者が保有する商品在庫数と、前記商品供給元が保有する商品在庫数のうち、該販売者に割り当てられた比率に対応する数との合計数であること

を特徴とする請求項 9、10 いずれか記載の販売管理システム。

【請求項 12】

前記注文内容と在庫数状況とに応じた情報は、在庫がある旨、品切れの可能性がある旨、品切れである旨のいずれかであること

を特徴とする請求項 9、11 いずれか記載の販売管理システム。

【請求項 13】

ネットワークを介して商品の注文を受け付ける販売管理システムにおいて、

販売者が保有する商品在庫数を格納する手段と、

前記販売者が保有する商品在庫数とに基づいた在庫数状況を設定する手段とを備え、

注文受け付け時に、少なくとも商品の特定情報および注文個数を含む注文内容と前記在庫状況とに応じた情報を、発注元にオンライン出力させる処理を行うこと

を特徴とする販売管理システム。

【請求項 1 4】

前記注文内容と在庫数状況とに応じた情報は、在庫がある旨、品切れの可能性がある旨のいずれかであること

を特徴とする請求項 1 3 記載の販売管理システム。

【請求項 1 5】

ネットワークを介して商品の注文を受け付ける販売管理システムにおいて、受け付けた注文に対する商品引当を行う手段を備え、

該商品引当手段は、販売者が保有する商品在庫を調べ、引当可能ならば該在庫を引当て、引当不可能ならば、販売者に商品を卸す商品供給元に引当を要求する処理を行うこと

を特徴とする販売管理システム。

【請求項 1 6】

請求項 1 5 記載の販売管理システムにおいて、

前記引当を要求した商品供給元から引当不可能である旨の通知を受け取った場合には、

発注者との当該商品に関する取引を解消する処理を行うことを特徴とする販売管理システム。

【請求項 1 7】

販売者が保有する商品在庫数を管理する処理と、

販売者に商品を卸す商品供給元の保有する商品在庫数を取得する処理と、

前記販売者が保有する商品在庫数と、前記商品供給元の保有する商品在庫数とに基づいて算出される在庫数状況を求める処理と、

発注者からのオンライン注文受付時に、少なくとも商品の特定情報および注文

個数を含む注文内容と、前記在庫数状況とに応じた情報を、発注者の端末に表示させる処理とを、コンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項 1 8】

同一の商品供給元により卸される特定の商品を取り扱う複数の販売者が、該商品に関する顧客の注文をオンラインで受け付ける商品販売システムにおいて、

前記販売者は、前記商品供給元の在庫数に対する該販売者の取り分の見込みと、該販売者自身が保有する商品数とを合計したものを仮想的な在庫数とみなして管理し、

該仮想的な在庫数に基づいて受注手続き処理を行うことを特徴とする商品販売システム。

【請求項 1 9】

前記受注手続き処理により行われた注文に対して、商品引当が不可能な場合には、前記顧客の該商品に関する取引を解消する処理を行うことを特徴とする商品販売システム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ネットワークを介して商品取引を行う場合における販売管理方法および販売管理システムに係り、特に、商品の在庫管理および引当処理の技術に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

小売店が消費者に対して販売する商品は、卸問屋等を通じて予め仕入れたものを在庫として手元におき、自らの資産として管理している。消費者から発注の問い合わせがあると、在庫がある場合は、その在庫を引当て、在庫がない場合は「品切れ」等の情報を通知する。

【0 0 0 3】

【発明が解決しようとする課題】

商品の仕入れ数に対し、消費者からの発注が少なければ、商品は在庫として売れ残り、小売店は経済的損失を被ることとなる。したがって、在庫によるリスクを避けるためには、できるだけ仕入れ数を減らし、在庫を少なくすることが望まれる。一方、消費者からの発注に対し、商品の仕入れ数が少なければ、販売機会を喪失することになり好ましくない。

【 0 0 0 4 】

本発明の目的は、小売店の在庫リスクを低減し、かつ、在庫切れによる販売機会の喪失を低減する販売管理技術を提供することにある。

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

前記目的を達成するため、本発明の第1の態様は、オンライン注文を受け付ける商品取引に関する販売管理において、販売元が保有する商品在庫数と、卸問屋が保有する商品在庫数とに基づいた在庫数状況を設定し、注文内容と該在庫数状況とに応じた情報を、発注元にオンライン出力させることを特徴とする。

【 0 0 0 6 】

前記目的を達成するため、本発明の第2の態様は、オンライン注文を受け付ける商品取引に関する販売管理において、販売元が保有する商品在庫数に基づいた在庫数状況を設定し、注文内容と該在庫数状況とに応じた情報を、発注元にオンライン出力させることを特徴とする。

【 0 0 0 7 】

【発明の実施の形態】

本発明の実施の形態について、図面を参照して詳細に説明する。以下の実施の形態では、Web ページ上で商品に関する注文を受け付ける小売店に適用した場合を例として説明する。小売店が取り扱う商品は、卸問屋から仕入れられ、小売店が提供するWeb ページで販売される。もちろん、本発明は、Web ページ上での商品取引に限定されるものでなく、それ以外のオンライン取引についても適用可能である。

【 0 0 0 8 】

図1は、本発明の第1の実施形態に係る販売管理システムが適用されるネット

ワークの構成の概要を示すブロック図である。小売店端末システム（以下単に「小売店」と称する）20は、自身が所有する小売在庫と卸問屋端末システム（以下単に「卸問屋」と称する）30が所有する卸在庫に基づいて商品の在庫状況を管理する。小売店20はWebページ上で、利用者10から商品に関する注文を受け付けると、在庫状況に応じたメッセージを利用者10に送る。

【0009】

Webページ上で受け付けた注文に対する商品の引当は、注文処理とは別処理で行われる。引当がされた商品は在庫に反映され、引当できなかった商品に対応する注文には、キャンセル処理がなされる。

【0010】

図1において、複数のコンピュータ11（図1では1台のみ示す）が、電話回線等の回線40を介して小売店20のサーバコンピュータ21に接続される。回線40は、図示しない商用プロバイダ等を経由して、インターネットを利用した電子データの伝送が可能である。サーバコンピュータ21は、回線41を介して卸問屋30のサーバコンピュータ31に接続される。回線41は電子データの伝送が可能な公衆網、専用回線等の回線である。

【0011】

コンピュータ11は、Webブラウザ機能部111と、入力処理部112とを少なくとも有する。

【0012】

ブラウザ機能部111は、サーバコンピュータ21から受信したWebページを生成するファイルの内容を解釈し、画像出力装置13（図2参照）に表示する処理と、利用者10の指示に従って、サーバコンピュータ21に対し、ファイルの要求もしくはWebページに入力したデータ等を送信する処理とを行う。

【0013】

入力処理部112は、利用者10の指示を受け付ける処理を行う。具体的にはマウス14、キーボード15からの入力処理を行う。

【0014】

ここで、ブラウザ機能部111が、サーバコンピュータ21が提供するWeb

ページを画像出力装置13に表示する処理について説明する。サーバコンピュータ21の外部記憶装置223には、Webページを生成するための、HTML（Hypertext Markup Language）と呼ばれる言語で記述されたテキストファイルのほか、画像、音声、ビデオなどのファイルが保存されている。また、Webページには、インターネット上で識別可能とするために、URL（Uniform Resource Locator）とよばれる表記法を用いたアドレスが一意的に付されている。

【0015】

利用者10が、閲覧を希望するWebページのURLをブラウザ上で指定すると、ブラウザ機能部111は、サーバコンピュータ21に対して、利用者10から指示されたWebページを生成するためのファイルを読み出すための要求を行う。サーバコンピュータ21のWebフロント部211は、この要求に対して、要求されたファイルを外部記憶装置223から読み出して、HTTP（Hypertext Transfer Protocol）と呼ばれる通信プロトコルで、ブラウザ機能部111に転送する。

【0016】

ブラウザ機能部111は、受信したファイルに含まれるHTML言語で記述されたテキストファイルを解釈する手段を有しており、テキストファイルの内容に従って、画像出力装置13にWebページを表示する。

【0017】

図2は、コンピュータ11のハードウェア構成を示すブロック図である。コンピュータ11は、筐体12、画像出力装置13、マウス14、キーボード15、通信装置16から構成される。利用者10は、マウス14およびキーボード15を用いて、Webページ上の所定のボタンをクリックしたり、所定の欄にデータを入力することができる。通信装置16はモデム、あるいは、TA（ターミナルアダプタ）等から構成される。コンピュータ11は、通信装置16を介して電話回線等の回線40に接続されている。利用者10は、コンピュータ11を用いて、商用プロバイダ等を経由して、インターネットが利用できる。

【0018】

筐体 1 2 内部には、中央処理装置 (CPU) 1 2 1、主記憶装置 1 2 2、外部記憶装置 1 2 3、グラフィックス制御装置 1 2 4 等が設けられている。外部記憶装置 1 2 3 は、例えば、ハードディスク装置で構成される。このハードディスク装置には、OS (オペレーティングシステム)、ブラウザ等のプログラムが格納されている。OS は、コンピュータ 1 1 を制御するための基本ソフトウェアプログラムであり、ブラウザは、Web ページを生成する HTML 言語で記述されたファイルを解釈して、画像処理装置 1 3 に Web ページを表示するため等利用されるプログラムである。これらのプログラムは主記憶装置 1 2 2 にロードされ、CPU 1 2 1 が実行することで、それぞれの機能を実現する。ただし、コンピュータ 1 1 はこれらのハードウェア構成に限定されるわけではない。

【 0 0 1 9 】

小売店 2 0 のサーバコンピュータ 2 1 は、小売店販売管理システム 2 1 0 を構成している。小売店販売管理システム 2 1 0 は、Web フロント部 2 1 1 と、在庫数管理部 2 1 2 と、引当処理部 2 1 3 と、通信部 2 1 4 とを有するとともに、これらの機能部を管理する。なお、これらの機能部は、複数のコンピュータに分散させておくことも可能である。

【 0 0 2 0 】

Web フロント部 2 1 1 は、コンピュータ 1 1 からの Web ページを生成するファイル (Web ページファイル) の転送要求に対し、回線 4 0 を介して、該当する Web ページファイルをコンピュータ 1 1 に転送する処理と、Web ページファイルの更新等の管理と、Web ページを介して利用者 1 0 からの注文情報等を入手する処理とを行う。

【 0 0 2 1 】

在庫数管理部 2 1 2 は、小売店 2 0 が保有する商品の在庫数 (小売在個数) と、卸問屋 3 0 が保有する卸在庫数と、レイシオ値を保持すると共に、これらの在庫数およびレイシオに基づいて算出される仮想在庫数を保持する。

【 0 0 2 2 】

ここで、レイシオ値は、卸在庫数における小売店 2 0 の取り分を表す値である。この値は、卸問屋 3 0 の商品販売個数に対する小売店 2 0 の商品販売個数、卸

問屋 3 0 の商品売上高に対する小売店 2 0 の商品売上高等に基づいて設定される。例えば、ある商品に関して小売在庫数が 1 0 0 個で、卸在庫数が 5 0 0 個で、レイシオ値が 3 0 % であったとすると、仮想在庫数は、

$$100 + 500 \times 30\% = 250$$

より、2 5 0 個となる。

【 0 0 2 3 】

引当処理部 2 1 3 は、受注リストを管理すると共に、受注リストを元に小売在庫の引当処理を行う。受注リストについては後述する。通信部 2 1 4 は、卸問屋 3 0 のサーバコンピュータ 3 1 との間における、卸問屋 3 0 の保有する商品在庫数、商品の発注に関するデータ等の送受信を管理する。

【 0 0 2 4 】

ここで、小売店販売管理システム 2 1 0 が、Web フロント部 2 1 1 により、Web ページを用いて、利用者 1 0 の情報を入手する処理について説明する。上述した HTML で記述されるテキストファイル中には、Web ページ上の所定の位置（ボタン）が、マウス 1 4 でクリックされた場合の処理、例えば、別の Web ページを表示させたり、入力された情報の送信等、を実行させるコマンドを組み込むことができる。小売店 2 0 が、提供する Web ページを閲覧している利用者 1 0 の情報、例えば商品注文情報、電子メールアドレス等を入手するためには、予め必要な情報を記入させる欄もしくは情報を指示できる欄等と共に、それらの情報を送信するためのコマンドが組み込まれたボタンを Web 画面上に配置しておく。利用者 1 0 が、マウス 1 4 もしくはキーボード 1 5 等の入力装置を用いて、商品注文情報のチェック欄をクリックし、電子メールアドレス入力欄にメールアドレスを入力した後、送信ボタンをクリックすると、これらの情報がファイル等を媒体としてサーバコンピュータ 2 1 に送信される。小売店販売管理システム 2 1 0 は、このファイル等を受信し、利用者 1 0 からの情報を入手することができる。

【 0 0 2 5 】

図 3 は、サーバコンピュータ 2 1 のハードウェア構成を示すブロック図である。サーバコンピュータ 2 1 は、筐体 2 2、画像出力装置 2 3、通信装置 2 4 を有

する。サーバコンピュータ 2 1 は、通信装置 2 4 を介して回線 4 0 および回線 4 1 に接続されている。

【 0 0 2 6 】

筐体 2 2 内部には、中央処理装置（CPU）2 2 1、主記憶装置 2 2 2、外部記憶装置 2 2 3、グラフィックス制御装置 2 2 4 等が設けられている。外部記憶装置 2 2 3 には、小売店 2 0 が保有する商品の小売在庫数と、卸問屋 3 0 が保有する商品の卸在庫数と、レイシオ値と、仮想在庫数等を格納するデータ領域が設けられている。ただし、サーバコンピュータ 2 1 はこれらのハードウェア構成に限定されるわけではない。

【 0 0 2 7 】

卸問屋 3 0 のサーバコンピュータ 3 1 は、卸在庫管理システム 3 1 0 を構成する。卸在庫管理システム 3 1 0 は、在庫数管理部 3 1 1 と、通信部 3 1 2 とを有するとともに、これらの機能部を管理する。在庫数管理部 3 1 1 は、卸問屋 3 0 が所有する商品の在庫数を保持する。通信部 3 1 2 は、小売店 2 0 のサーバコンピュータ 2 1 との間における、商品在庫数、商品の発注に関するデータ等の送受信を管理する。

【 0 0 2 8 】

図 4 は、卸問屋 3 0 のサーバコンピュータ 3 1 のハードウェア構成を示すブロック図である。サーバコンピュータ 3 1 は、筐体 3 2、画像出力装置 3 3、通信装置 3 4 を有する。サーバコンピュータ 3 1 は、通信装置 3 4 を介して回線 4 1 に接続されている。

【 0 0 2 9 】

筐体 3 2 内部には、中央処理装置（CPU）3 2 1、主記憶装置 3 2 2、外部記憶装置 3 2 3、グラフィックス制御装置 3 2 4 等が設けられている。ただし、サーバコンピュータ 3 1 はこれらのハードウェア構成に限定されるわけではない。

【 0 0 3 0 】

次に、小売店 2 0 が提供するオンラインショッピングの Web ページについて説明する。

【 0 0 3 1 】

図 6 は、仮想商店を表すホームページ 5 0 0 である。利用者 1 0 が小売店 2 0 が提供するオンラインショッピングを利用するときは、最初にこのページを表示させる。ホームページ 5 0 0 には、ショッピングに先立つ会員認証を行うページに移行するためのショッピングボタン 5 0 1 と、未登録の利用者が会員登録を行うためのページに移行する会員登録ボタン 5 0 2 とが配置されている。これらのボタンには予め制御命令が組み込まれており、マウスポインタ m p がボタン上にある状態で、マウス 1 4 がクリックされることにより、対応する制御命令が実行される。制御命令としては、例えば、他のページに移行する、入力したデータを送信する等がある。

【 0 0 3 2 】

図 7 は、会員認証を行うための会員認証ページ 5 1 0 である。会員認証ページ 5 1 0 には、会員番号を入力する欄 5 1 1 と、パスワードを入力する欄 5 1 2 と、それらのデータを送信し、認証を要求する送信ボタン 5 1 3 と、会員認証をせずに本ページを終了させるキャンセルボタン 5 1 4 とが配置されている。

【 0 0 3 3 】

図 8 は、取り扱い商品群を掲載する商品リストページ 5 2 0 である。商品リストページ 5 2 0 には、商品の一覧を示すリスト部 5 2 1 と、商品検索ページに移行するための商品検索ボタン 5 2 2 と、購入品一覧ページに移行するための購入品一覧ボタン 5 2 5 と、購入手続きページに移行するための購入手続きボタン 5 2 4 と、本ページを終了させるためのキャンセルボタン 5 2 3 とが配置されている。

【 0 0 3 4 】

図 9 は、購入を指定した商品の一覧を表示する購入商品一覧ページ 5 3 0 の一例である。購入商品一覧ページ 5 3 0 には、購入指定商品のリスト 5 3 2 と、商品リストページ 5 2 0 に移行し、購入を継続するための購入継続ボタン 5 3 1 と、購入手続きページに移行するための購入手続きボタン 5 2 4 とが配置されている。

【 0 0 3 5 】

図 1 0 は、購入手続きを指定する購入手続きページ 5 4 0 の一例である。購入手続きページ 5 4 0 には、購入指定商品のリスト 5 4 1 と、支払方法を指定するページに移行するための支払方法ボタン 5 4 2 と、登録住所以外へ商品を配送する際の届け先を指定するページに移行するための、届け先変更ボタン 5 4 3 と、購入手続きを中断するためのキャンセルボタン 5 4 4 とが配置されている。

【 0 0 3 6 】

図 1 1 は、支払方法を指定する支払方法入力ページ 5 5 0 の一例である。支払方法入力ページ 5 5 0 には、購入指定商品のリスト 5 5 1 と、登録してあるクレジットカードの番号を表示する欄 5 5 2 と、購入の意思を確認するための確認ボタン 5 5 3 と、購入中断するためのキャンセルボタン 5 5 4 とが配置されている。利用者 1 0 が登録してあるクレジットカード以外のカードの使用を希望する場合は、欄 5 5 2 の内容を変更することができる。

【 0 0 3 7 】

図 1 2 は、利用者 1 0 の購入希望商品の注文数が仮想在庫以下の場合に表示されるページ 5 6 0 の一例である。本ページ 5 6 0 には、受け付けた注文数を表示する欄 5 6 1 と、購入を感謝するメッセージを表示する欄 5 6 2 と、本ページを終了させるためのボタン 5 6 3 とが配置されている。

【 0 0 3 8 】

図 1 3 は、利用者 1 0 の購入希望商品の注文数が、仮想在庫より多く、かつ、小売在庫と卸在庫の合計値以下の場合に表示されるページ 5 7 0 の一例である。本ページ 5 7 0 には、受け付けた注文数を表示する欄 5 7 1 と、仮想在庫が存在する分の個数を表示する欄 5 7 2 と、仮想在庫を超える分の個数についてはキャンセルの可能性のある旨を表示する欄 5 7 3 と、キャンセルの際の手続きについて表示する欄 5 7 4 と、表示された内容での注文を確定するための注文確定ボタン 5 7 5 と、注文を取りやめるための注文取りやめボタン 5 7 6 とが配置されている。

【 0 0 3 9 】

図 1 4 は、利用者 1 0 の購入希望商品の注文数が、小売在庫と卸在庫の合計値より多い場合に表示されるページ 5 8 0 の一例である。本ページ 5 8 0 には、受

け付けた注文数を表示する欄 5 8 1 と、仮想在庫が存在する分の個数を表示する欄 5 8 2 と、仮想在庫を超える分の個数についてはキャンセルの可能性がある旨を表示する欄 5 8 3 と、キャンセルの際の手続きについて表示する欄 5 8 4 と、小売在庫と卸在庫の合計値を超える分の個数については品切れである旨を表示する欄 5 8 5 と、表示された内容での注文を確定するための注文確定ボタン 5 8 6 と、注文を取りやめるための注文取りやめボタン 5 8 7 とが配置されている。

【 0 0 4 0 】

次に、本発明の第 1 の実施形態における在庫管理が、どのように行われるかについて図 5 のフロー図を参照して説明する。

【 0 0 4 1 】

小売店販売管理システム 2 1 0 は、在庫数管理部 2 1 2 により、取り扱い商品毎の小売店在庫数と卸在庫数とレイシオ値とを保持している。小売店在庫数は、後述する引当処理により、小売店の在庫数が変動した場合に更新される。卸在庫数は、小売店販売管理システム 2 1 0 が、卸在庫管理システム 3 1 0 とデータの授受を行う際（S 1 1 3）に、卸在庫数の最新値を入手することにより、更新される。レイシオ値は、小売店 2 0 の卸 3 0 に対するシェアに応じて更新される。小売店販売管理システム 2 1 0 は、卸在庫管理システム 3 1 0 から所定の期間毎に、もしくはリアルタイムでシェア値を入手することが可能で、その値に応じたレイシオを在庫数管理部 2 1 2 で保持する。また、手動で任意のレイシオ値に設定することも可能である。なお、小売在庫、卸在庫についても手動で設定することが可能である。

【 0 0 4 2 】

在庫数管理部 2 1 2 は、小売店在庫数と、卸在庫数にレイシオ値を掛けた値とを合計し、仮想在庫として保持する（S 1 0 1）。

【 0 0 4 3 】

仮想在庫が 0 の場合は、商品は品切れであるとして、図 8 の符号 5 2 6 に示すように Web ページ上で品切れの表示をし、注文はできないものとする（S 1 0 6）。このとき、Web ページに、商品を掲載させないようにする、あるいは、商品を掲載して、予約を受け付けるようにしてもよい。

【 0 0 4 4 】

仮想在庫が1以上の場合は、Webページ上での注文を可能とする（S 1 0 3）。

【 0 0 4 5 】

ここで、利用者10が、小売店20が提供するWebページ上において、商品を注文する場合について説明する。

【 0 0 4 6 】

小売店20は、インターネット上で図6に示すようなWebページ500を提供している。そこで、利用者10はWebブラウザ機能部111を利用して、画像表示装置13にWebページ500を表示させ、閲覧することができる。閲覧中のWebページ500において、ショッピングボタン501には、ボタン501がクリックされると図7に示すような、会員であることの認証を行うWebページ510を表示させるためのコマンドが組み込まれている。利用者10が、ショッピングボタン501上にマウスポインタmpを位置させて、マウス14をクリックすると、上記コマンドが実行され、図7で示すような、会員認証のためのWebページ510を画像出力装置13に表示する。

【 0 0 4 7 】

利用者10により、キーボード15を介して、会員番号欄511に会員番号が、また、パスワード欄512にパスワードが入力され、送信ボタン513がクリックされると、会員番号とパスワードの情報がサーバコンピュータ21に送信される。Webフロントシステム211は、この情報を受信し、会員であることの認証を行う。認証後、図8に示すような商品リストページ520上の商品リスト521に掲載されている商品群が閲覧可能となる。また、商品検索ボタン522をクリックすることで、希望商品の検索も可能である。ここで、仮想在庫数が0の商品については、上述のように品切れである旨の情報526が表示される。

【 0 0 4 8 】

利用者10は、購入希望の商品があれば、マウス14等の入力装置を用いて商品番号を指定する。複数の商品を購入指定することも可能である。また、利用者は、ボタン524をクリックすることにより表示される、図9に示すような購入

品一覧ページ 5 3 0 で、指定した商品の一覧リスト 5 3 1 を適宜確認することができる。

【 0 0 4 9 】

購入希望の商品の指定を終了した利用者 1 0 は、購入手続きボタン 5 2 4 をクリックして、図 1 0 に示すような購入手続きページ 5 4 0 を表示させる。購入商品を確認した利用者 1 0 は、支払方法入力ボタン 5 4 2 をクリックして、図 1 1 に示すような支払方法入力ページ 5 5 0 を表示させる。支払方法入力ページ 5 5 0 では、会員登録時に予め登録しておいた利用クレジットカードの番号 5 5 2 が表示されており、利用者 1 0 は、変更の必要がなければ発注内容の確認ボタン 5 5 3 をクリックする。

【 0 0 5 0 】

発注内容の確認ボタン 5 5 3 が、クリックされると、指定された商品名（商品番号）と注文数のデータが小売店販売管理システム 2 1 0 に送信される。

【 0 0 5 1 】

以上のような、利用者 1 0 の手続きによって送信された商品名と注文数のデータを受信した小売店販売管理システム 2 1 0 は、注文数と仮想在庫数とを比較する（S 1 0 4）。

【 0 0 5 2 】

注文数が仮想在庫数以下の場合は、図 1 2 に示すような注文承り画面 5 6 0 を表示し（S 1 0 5）、注文が確定する。

【 0 0 5 3 】

注文数が仮想在庫数より大きいときは、注文数と、小売在庫数と卸在庫数の合計値（在庫合計値）とを比較する（S 1 0 7）。

【 0 0 5 4 】

注文数が、在庫合計値以下の場合は、仮想在庫数を超える注文に関しては品切れの可能性があり、および、品切れの際のキャンセル方法に関するメッセージを含む、注文承り画面を表示する（S 1 0 8）。例えば、在庫合計値が 1 0 0 で、仮想在庫数が 2 0 個で、注文数が 3 0 個の場合は、図 1 3 に示すように、在庫確認分として 2 0 個（符号 5 7 2）、キャンセル可能性分として 1 0 個（符号 5

7 3) が示されると同時に、キャンセル方法に関する情報 5 7 4 が表示される。利用者 1 0 は、表示された内容での注文を希望する場合は、注文確定ボタン 5 7 5 をクリックし、注文を希望しない場合はボタン 5 7 6 をクリックすることができる。

【 0 0 5 5 】

注文数が、在庫合計値より大きいときは、仮想在庫数を超え、在庫合計値以下の注文に関しては、品切れの可能性がある旨、および、品切れの際のキャンセル方法に関するメッセージを含み、在庫合計値を超える注文数に関しては、品切れである旨のメッセージを含む注文承り画面を表示する (S 1 0 9)。例えば、在庫合計値が 3 0 で、仮想在庫数が 2 0 個で、注文数が 3 5 個の場合は、図 1 4 に示すように、在庫確認分として 2 0 個 (符号 5 8 2)、キャンセル可能性分として 1 0 個 (符号 5 8 3) が示されると同時に、キャンセル方法に関する情報 5 8 4 が表示され、品切れ分として 5 個 (符号 5 8 5) が表示される。利用者 1 0 は、表示された内容での注文を希望する場合は、注文確定ボタン 5 8 6 をクリックし、注文を希望しない場合はボタン 5 8 6 をクリックすることができる。

【 0 0 5 6 】

なお、S 1 0 2 の仮想在庫の有無のチェック処理を省いて、注文処理 (S 1 0 3) を行い、S 1 0 9 の処理ではじめて品切れの表示を行うようにしてもよい。

【 0 0 5 7 】

上記の処理を経て、利用者 1 0 からの注文が確定すると、小売店販売管理システム 2 1 0 は、引当処理部 2 1 3 により、受注リストに受注データを追加する (S 1 1 0)。

【 0 0 5 8 】

ここで、受注リストについて図 1 5 の受注リスト構造概念図を参照して説明する。受注リスト 6 0 0 は、図 1 5 に示すように、受付番号 6 0 1 と、受注日時 6 0 2 と、顧客コード 6 0 3 と、受注属性 6 0 4 からなる構造を有している。受注リスト 6 0 0 は商品毎に管理されている。同一商品について複数個の注文を同時に受けた場合であっても、商品 1 個ずつに展開し、受注データとしてリストに追加される。受注リスト 6 0 0 において、受付番号 6 0 1 は受注を受けた順番であ

る。受注日時602は、受注を受けた日時である。顧客コード603は、注文者を特定するための顧客コード（会員番号）である。受注属性604には、「在庫有」と「未確定」の二つの状態がある。「在庫有」の状態は、注文時に、仮想在庫があり（S105）、注文が確定した受注データに対するものである。「未確定」の状態は、注文時に、仮想在庫がなく、もしくは、仮想在庫を超えた分で（S108）、キャンセルの可能性があると考えた受注データに対するものである。

【0059】

受注リストに受注データを追加すると、在庫数管理部212は、仮想在庫数から、注文数を引いた値を新たな仮想在庫数として更新する（S111）。

【0060】

小売店販売管理システム210は、定期的または不定期的に卸在庫管理システム310と連絡し、データ等の授受を行う（S112）。卸在庫管理システム310と連絡をとるタイミングに該当しないときは、S111の処理で更新した仮想在庫数に基づいて（S102）、注文処理を繰り返す。

【0061】

卸在庫管理システム310と連絡をとるタイミングのときは、卸問屋引当分の発注情報（引当処理に付いては後述）を送信し、卸在庫数を受信する。小売店販売管理システム210は、受信した卸在庫数と、小売在庫数に基づいて、新たな仮想在庫数を設定し（S101）、処理を繰り返す（S102以下）。

【0062】

ここで、小売店販売管理システム210が卸在庫管理システム310と連絡をとるタイミングは任意であるが、例えば1日数回の定期的に行う、小売店が注文を受けたときに行う、卸問屋30の在庫数が変動したときに行う等が考えられる。なお、卸問屋30からの報告に基づいて、手入力によってデータ等を入力してもよい。

【0063】

なお、本実施の形態の変形例として、以下に示す処理とすることも可能である。この例では、まず、小売在庫数で在庫確認をして、小売在庫数ではまかないき

れない場合に卸在庫数の確認処理をおこなうようにしてある。この処理について、図 1 9 のフロー図を用いて説明する。

【 0 0 6 4 】

前例と同様に、小売店販売管理システム 2 1 0 は、在庫数管理部 2 1 2 により、取り扱い商品毎の小売在庫数と卸在庫数とレイシオ値とを保持している。小売店販売管理システム 2 1 0 は、小売在庫数と卸在庫数が共に 0 の場合は、商品は品切れであるとして、Web ページ上で品切れの表示をし、注文はできないものとする (S 4 0 5)。

【 0 0 6 5 】

小売在庫数と卸在庫数の合計値が 1 以上の場合は、Web ページ上での注文を可能とする (S 4 0 2)。

【 0 0 6 6 】

利用者 1 0 の手続きによって送信された商品名と注文数のデータを受信した小売店販売管理システム 2 1 0 は、注文数と小売在庫数とを比較する (S 4 0 3)

【 0 0 6 7 】

注文数が小売在庫数以下の場合は、在庫があるものとし (S 4 0 4)、小売在庫数から注文数を引いて、新たな小売在庫数とする (S 4 0 5)。

【 0 0 6 8 】

注文数が小売在庫数より大きいときは、まず、小売在庫数分で注文を受け、小売在庫数を 0 とする (S 4 0 7)。次に、注文数から注文を受けた小売在庫数分を引き、この値を残注文数とする (S 4 0 8)。ここで、残注文数は、卸在庫数分で引当を見込んだ注文数である。

【 0 0 6 9 】

次に、残注文数と、卸在庫数とを比較する (S 4 0 9)。

【 0 0 7 0 】

残注文数が、卸在庫数以下の場合は、卸在庫数にレイシオ値を掛けた値までの残注文に関しては、在庫があるものとして注文を確定する。卸在庫数にレイシオ値を掛けた値を超える残注文に関しては品切れの可能性があり、および、品切

れの際のキャンセル方法に関するメッセージを含む、注文承り画面を表示する（S 4 1 0）。

【 0 0 7 1 】

残注文数が、卸在庫数より大きい場合は、卸在庫数にレイシオ値を掛けた値までの残注文に関しては、在庫があるものとして注文を確定する。卸在庫数にレイシオ値を掛けた値を超え、卸在庫数以下の残注文に関しては品切れの可能性がある旨、および、品切れの際のキャンセル方法に関するメッセージを含み、卸在庫数を超える残注文に関しては、品切れである旨のメッセージを含む注文承り画面を表示する（S 4 1 1）。

【 0 0 7 2 】

以下の処理については、前例と同様にして行われる。

【 0 0 7 3 】

次に、引当処理について図 1 6 のフロー図を参照して説明する。引当処理は、注文処理とは別個の処理であり、定期的・非定期的に行われる。

【 0 0 7 4 】

引当処理部 2 1 3 は、受注リストの最初のデータを読み込む（S 2 0 1）。この受注に引当可能な小売在庫があれば、小売在庫を引当て（S 2 0 3）、出荷手続きを行う。そして、引当てた分を、小売在庫数から引き、小売在庫数を更新する（S 2 0 4）。小売在庫がないときは、通信部 2 1 4 を介し、卸問屋に発注処理を行う（S 2 0 5）。

【 0 0 7 5 】

発注を受けた卸在庫システム 3 1 0 は、小売店販売管理システム 2 1 0 からの発注分に引当可能な卸在庫があれば、卸在庫を引当て（S 2 0 7）、出荷手続きを行う。そして、引当てた分を、卸在庫数から引き、卸在庫数を更新する（S 2 0 8）。卸在庫がないときは、小売店販売管理システム 2 1 0 に在庫がない旨の通知を行う（S 2 0 9）。

【 0 0 7 6 】

卸在庫システム 3 1 0 から在庫がない旨の通知を受けた小売店販売管理システム 2 1 0 は、所定のキャンセル処理を行う（S 2 1 0）

ここで、キャンセル処理について説明する。キャンセルが発生する対象は２種類ある。第１の対象は、注文時に在庫確認がされた商品である。すなわち、受注属性が「在庫有」の状態の受注データに対応する商品である。これは、注文時には仮想在庫があったにもかかわらず、在庫データ更新あるいは他の小売店の引当のタイミング差等によって、引当ができなかった場合に発生する。第２の対象は、注文時に品切れのおそれがあるとされた商品である。すなわち、受注属性が「未確定」の状態の受注データに対応する商品である。

【 0 0 7 7 】

第２の対象の場合は、利用者１０に予め通知してあった、キャンセル方法により、キャンセル処理が行われ、利用者１０に報告される。

【 0 0 7 8 】

第１の対象の場合は、利用者１０に対し、キャンセル方法を説明するとともに、キャンセル処理が行われ、利用者１０に報告される。

【 0 0 7 9 】

以上の処理を、受注データ毎に繰り返し（Ｓ２１１）、受注リストに登録された受注データをすべて処理したら、受注リストをクリアして（Ｓ２１２）、引当処理は終了する。

【 0 0 8 0 】

上記の例では、小売在庫がない場合に卸在庫を引き当てた。しかし、卸在庫をはじめに引当て、卸在庫がない場合に小売在庫を引当てるようにしてもよい。

【 0 0 8 1 】

次に、本発明の第２の実施形態について図を用いて説明する。本実施形態では、仮想在庫の概念を使用しない。それ以外の点については、機能構成を含め、第１の実施形態と同様であるので、相違点を中心に説明する。

【 0 0 8 2 】

図１７は、本発明の第２の実施形態に係る販売管理システムが適用されるネットワークの構成の概要を示す図である。利用者１０のコンピュータ１１については第１の実施形態と同様である。

【 0 0 8 3 】

小売店 2 0 のサーバコンピュータ 2 1 は、小売店販売管理システム 8 1 0 を構成している。小売店販売管理システム 8 1 0 は、Web フロント部 2 1 1 と、在庫数管理部 2 1 2 と、引当処理部 2 1 3 と、通信部 2 1 4 とを有するとともに、これらの機能部を管理する。なお、これらの機能部は、複数のコンピュータに分散させておくことも可能である。

【 0 0 8 4 】

在庫数管理部 8 1 2 は、小売店 2 0 が保有する商品の在庫数（小売在個数）を保持する。小売店在庫数は、引当処理により、小売店の在庫数が変動した場合に更新される。その他の機能部については第 1 の実施形態と同様である。

【 0 0 8 5 】

次に、本発明の第 2 の実施形態における在庫管理が、どのように行われるかについて図 1 8 のフロー図を参照して説明する。

【 0 0 8 6 】

第 1 の実施形態同様の注文処理により、小売店販売管理システム 8 1 0 は、利用者 1 0 の手続きによって送信された商品名と注文数のデータを受信する（S 3 0 1）。次に注文数と小売店在庫数を比較する（S 3 0 2）。

【 0 0 8 7 】

注文数が小売店在庫数以下の場合は、図 1 2 に示すような注文承り画面 5 6 0 を表示し（S 3 0 3）、注文が確定する。

【 0 0 8 8 】

注文数が小売店在庫数より大きいときは、小売店在庫数を超える注文に関しては品切れの可能性がある旨、および、品切れの際のキャンセル方法に関するメッセージを含む、注文承り画面を表示する（S 3 0 4）。例えば、小売在庫数が 2 0 で、注文数が 3 0 個の場合は、図 1 3 に示すように、在庫確認分として 2 0 個（符号 5 7 2）、キャンセル可能性分として 1 0 個（符号 5 7 3）が示されると同時に、キャンセル方法に関する情報 5 7 4 が表示される。利用者 1 0 は、表示された内容での注文を希望する場合は、注文確定ボタン 5 7 5 をクリックし、注文を希望しない場合はボタン 5 7 6 をクリックすることができる。

【 0 0 8 9 】

利用者 1 0 の操作により、注文が確定すると、小売店販売管理システム 8 1 0 は、受注リストに受注データを追加する（S 3 0 5）。確定した注文数を小売在庫数から引いて、新たな小売在庫数として（S 3 0 6）、注文処理を繰り返す。

【 0 0 9 0 】

引当処理については、第 1 の実施形態と同様である。第 2 の実施形態によれば、卸在庫数を入手しなくても注文処理を行うことが可能となる。このため、第 2 の実施形態は、卸問屋 3 0 に十分在庫が存在していることが保証されている場合や、商品の取引が比較的頻繁でない場合について適用されることが好ましい。

【 0 0 9 1 】

【発明の効果】

以上述べたように、本発明によれば、小売店の在庫リスクを低減し、かつ、在庫切れによる販売機会の喪失を低減することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の第 1 の実施形態に係るネットワーク構成を示すブロック図。

【図 2】 利用者のコンピュータのハードウェア構成を示すブロック図。

【図 3】 小売店のサーバコンピュータのハードウェア構成を示すブロック図。

【図 4】 卸問屋のサーバコンピュータのハードウェア構成を示すブロック図。

【図 5】 本発明の第 1 の実施形態による在庫数管理フロー図。

【図 6】 仮想商店を表すホームページの説明図。

【図 7】 会員認証ページの説明図。

【図 8】 商品リストページの説明図。

【図 9】 購入商品一覧ページの説明図。

【図 1 0】 購入手続きページの説明図。

【図 1 1】 支払方法入力ページの説明図。

【図 1 2】 注文受付ページの説明図。

【図 1 3】 注文受付ページの説明図。

【図 1 4】 注文受付ページの説明図。

【図 1 5】 受注リスト構造概念図。

【図 1 6】 本発明による商品引当処理フロー図。

【図 1 7】 本発明の第 2 の実施形態に係るネットワーク構成を示すブロック図

【図 1 8】 本発明の第 2 の実施形態による在庫管理フロー図。

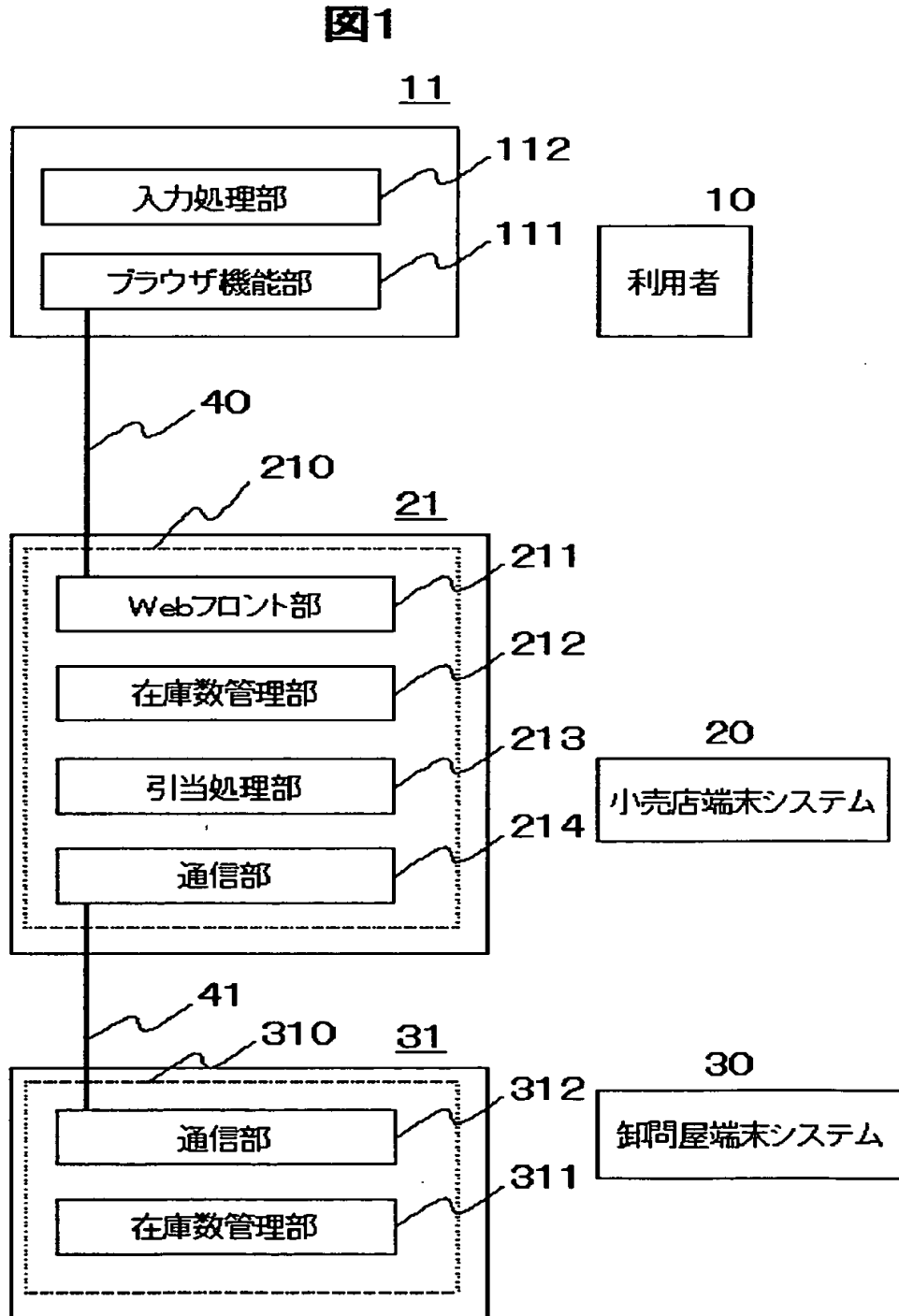
【図 1 9】 本発明の第 1 の実施形態の変形例による在庫管理フロー図。

【符号の説明】

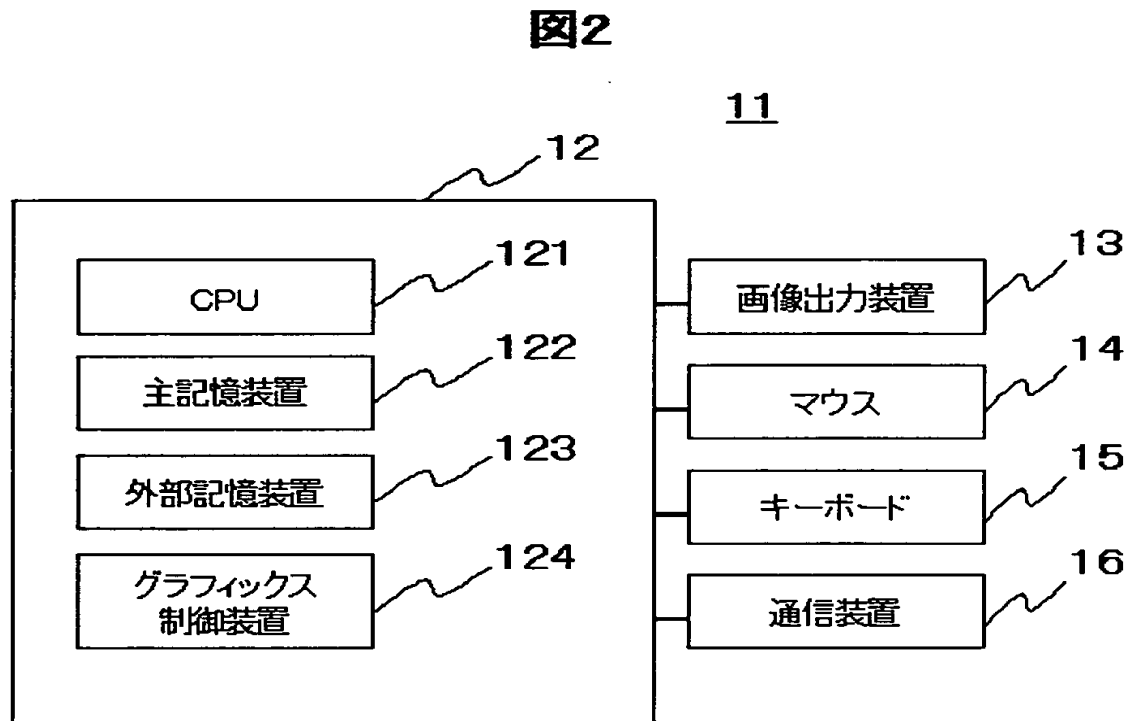
- 1 0 …利用者
- 1 1 …コンピュータ
- 2 0 …小売店端末システム
- 2 1 …サーバコンピュータ
- 3 0 …卸問屋端末システム
- 3 1 …サーバコンピュータ
- 1 1 1 …ブラウザ機能部
- 1 1 2 …入力処理部
- 2 1 0 …小売店販売管理システム
- 2 1 1 …W e b フロント部
- 2 1 2 …在庫数管理部
- 2 1 3 …引当処理部
- 2 1 4 …通信部
- 3 1 0 …卸在庫管理システム
- 3 1 1 …在庫数管理部
- 3 1 2 …通信部

【書類名】 図面

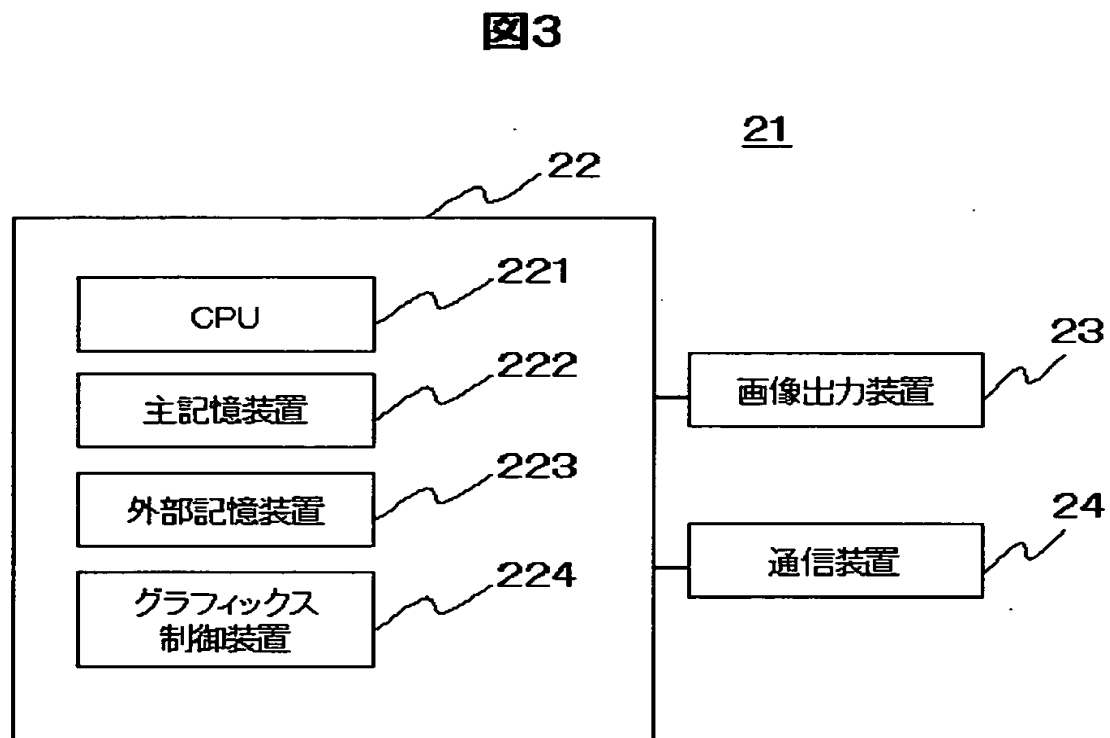
【図 1】



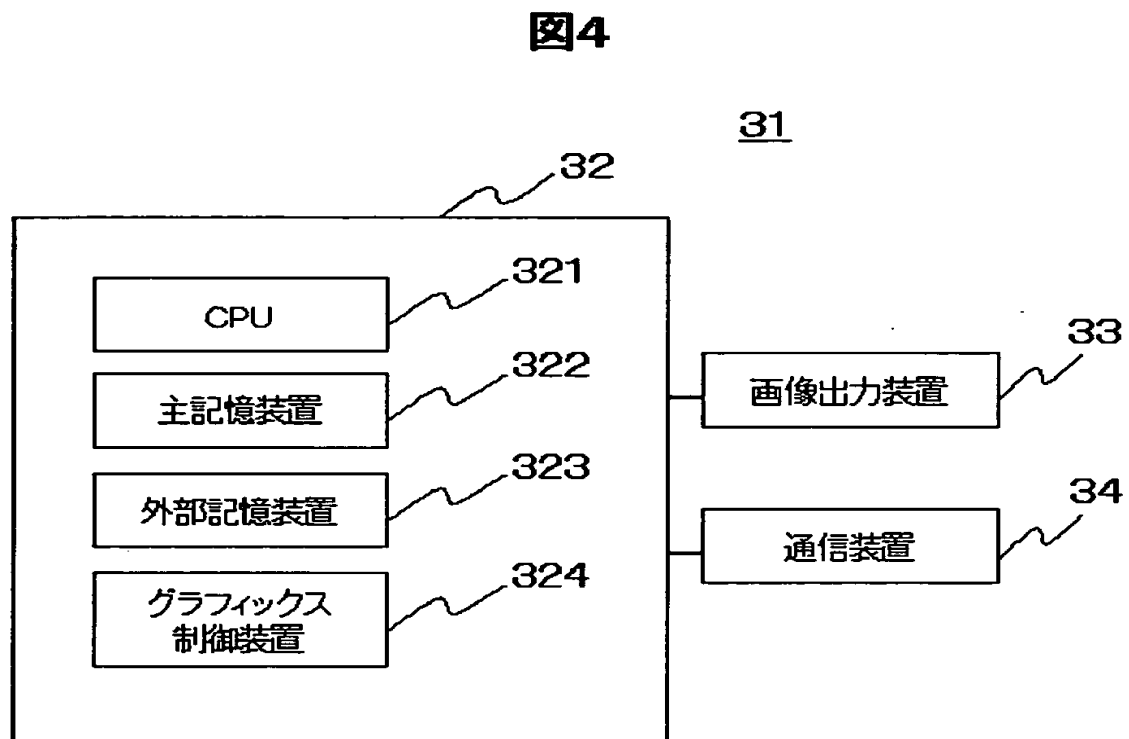
【図 2】



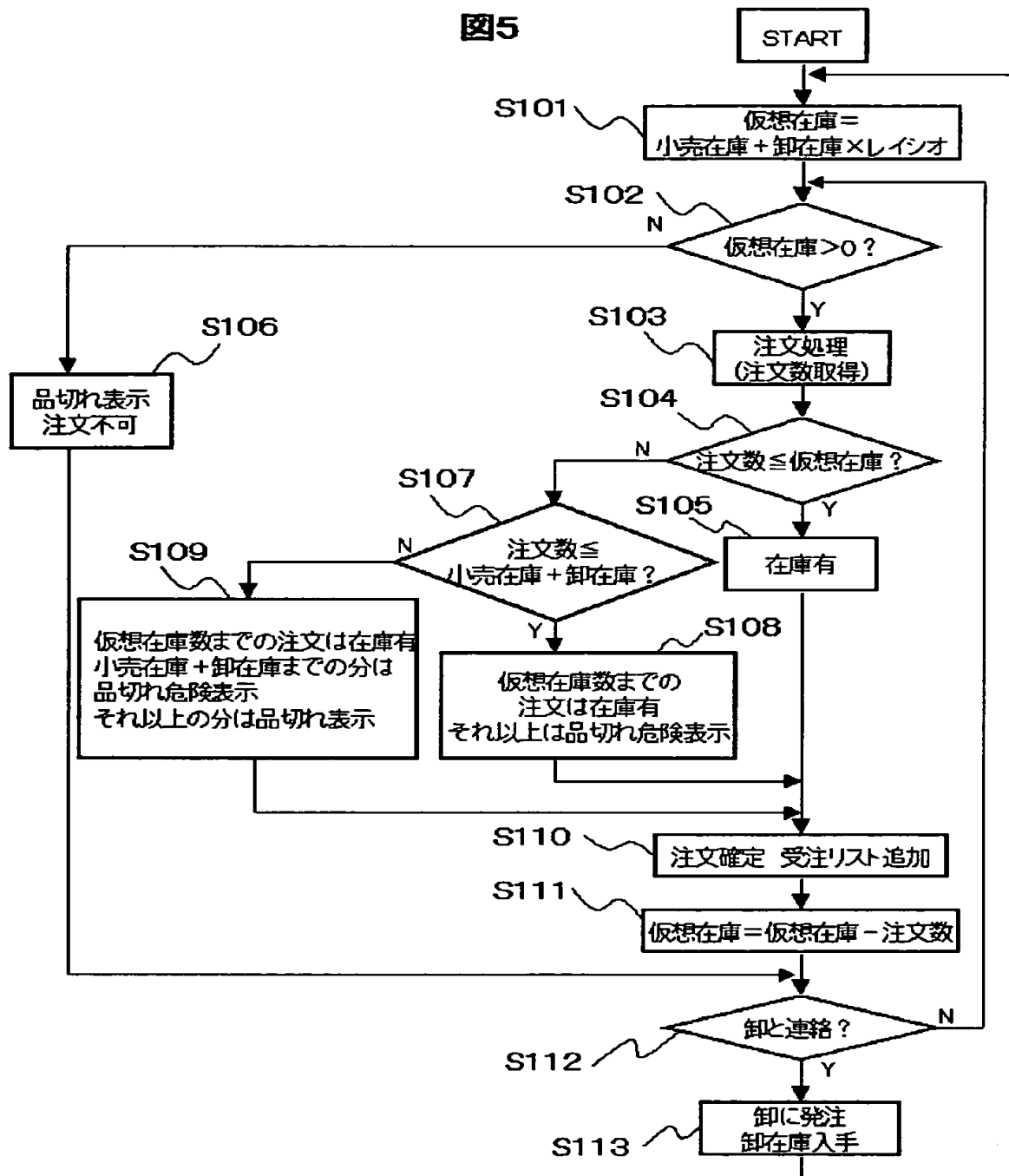
【図 3】



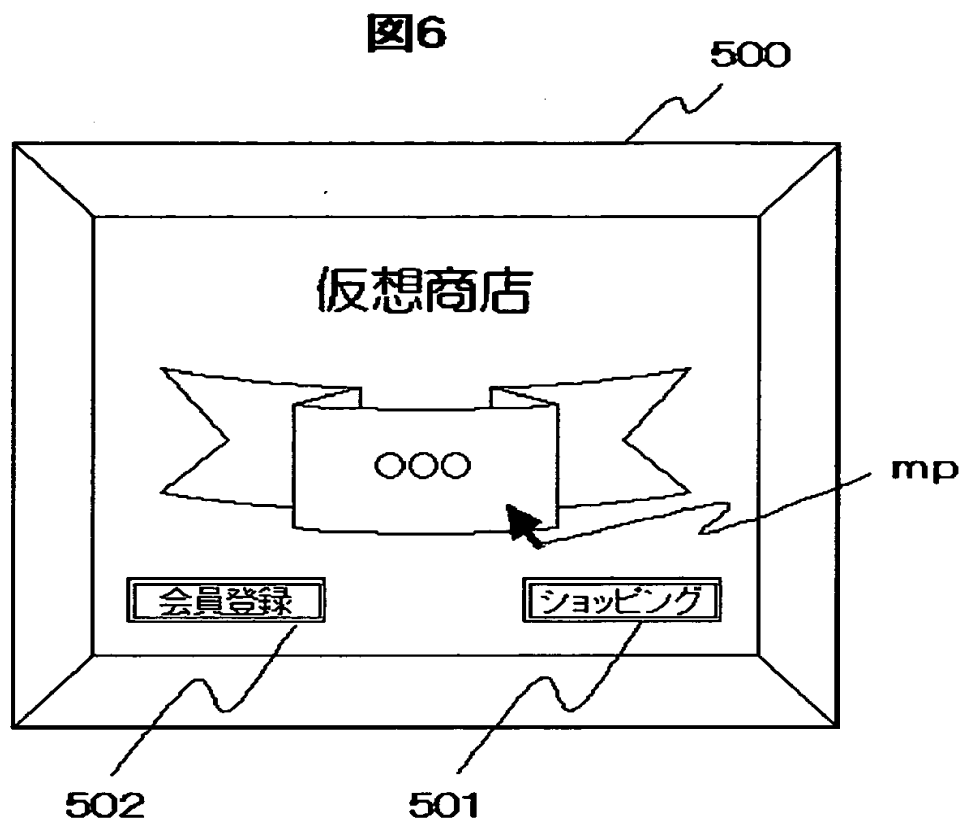
【図 4】



【図5】



【図6】



【図7】

図7

510

511

512

会員番号 000-00001

パスワード *****

送信 キャンセル

513 mp 514

【図8】

図8

520

521

商品リスト

商品名	商品番号	価格	購入
A	010001	1,000	<input type="checkbox"/>
B	010002	980	<input type="checkbox"/>
C	010003	2,500	<input type="checkbox"/>
D	010004	2,800	<input type="checkbox"/>

品切れ

mp

522

商品検索

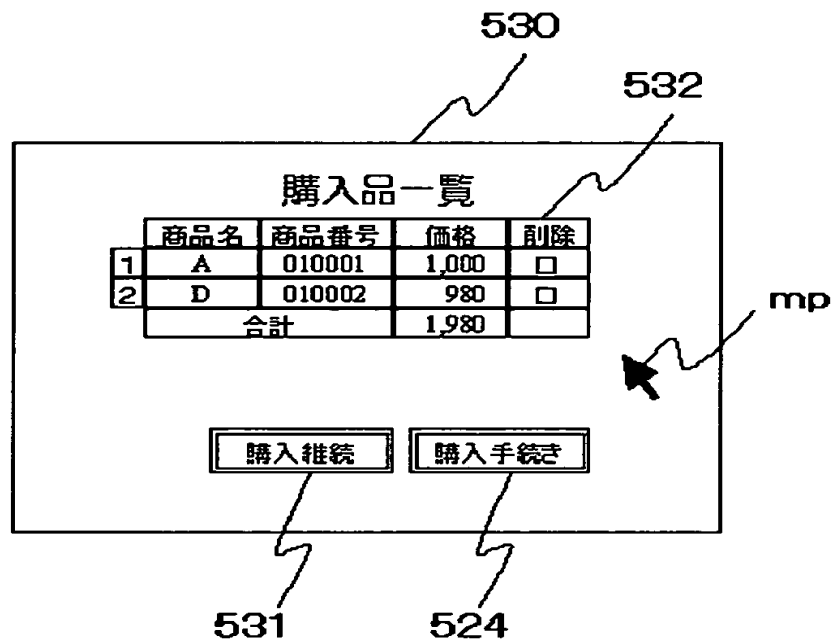
526

購入品一覧 購入手続き キャンセル

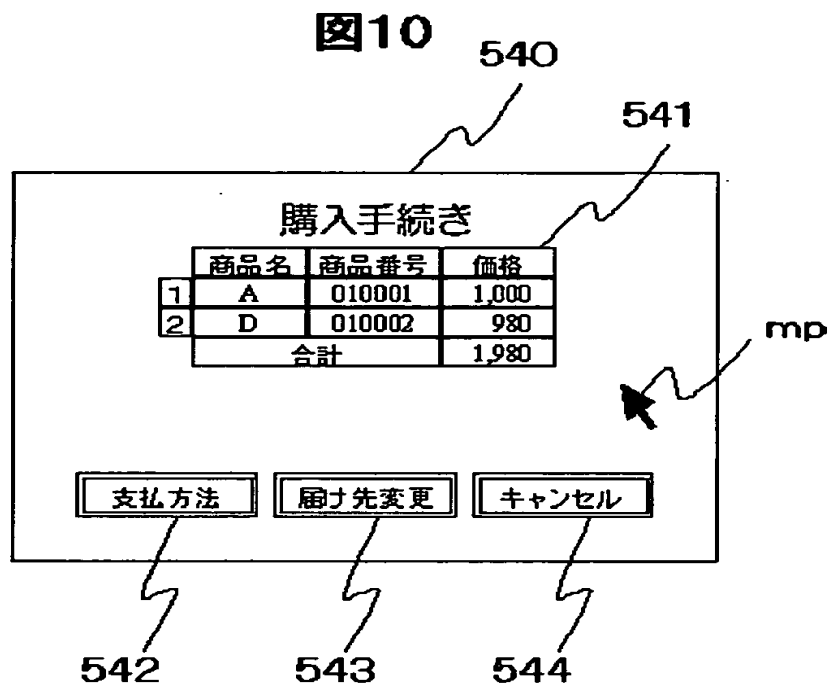
525 524 523

【図 9】

図9



【図10】



【図11】

図11

支払方法入力

	商品名	商品番号	価格
1	A	010001	1,000
2	D	010002	980
合計			1,980

登録カード OOカード xx-xxxx-xxxx

確認
キャンセル

550 551 mp 552

553 554

【図12】

図12

商品A 30個 注文を受け付けました

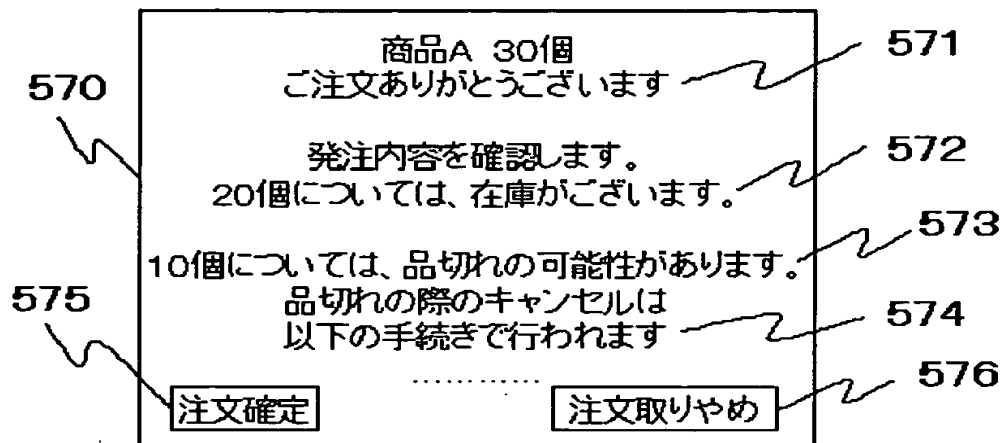
ご購入ありがとうございました

戻る

560 561 562 563

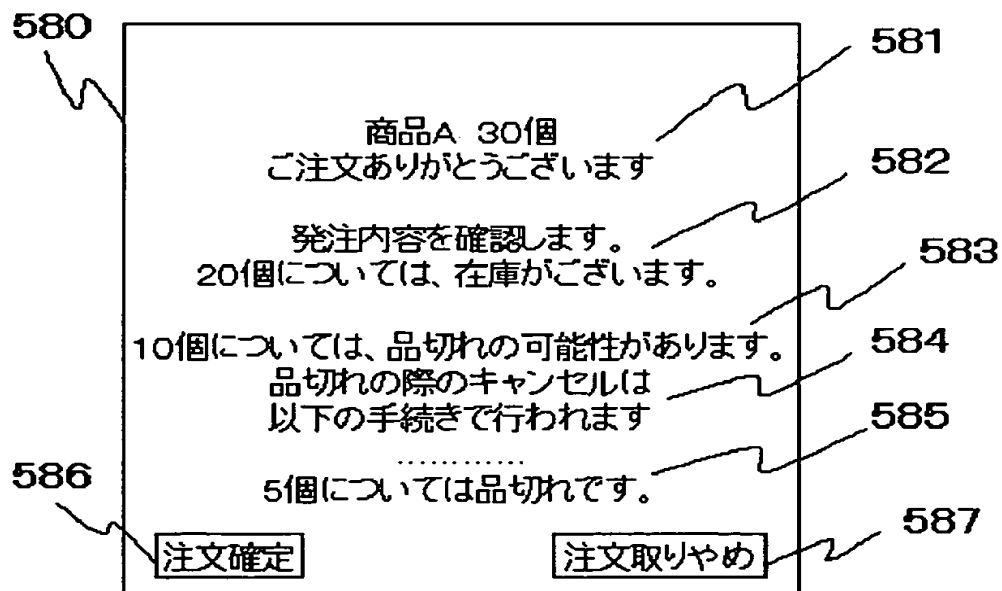
【図13】

図13



【図14】

図14



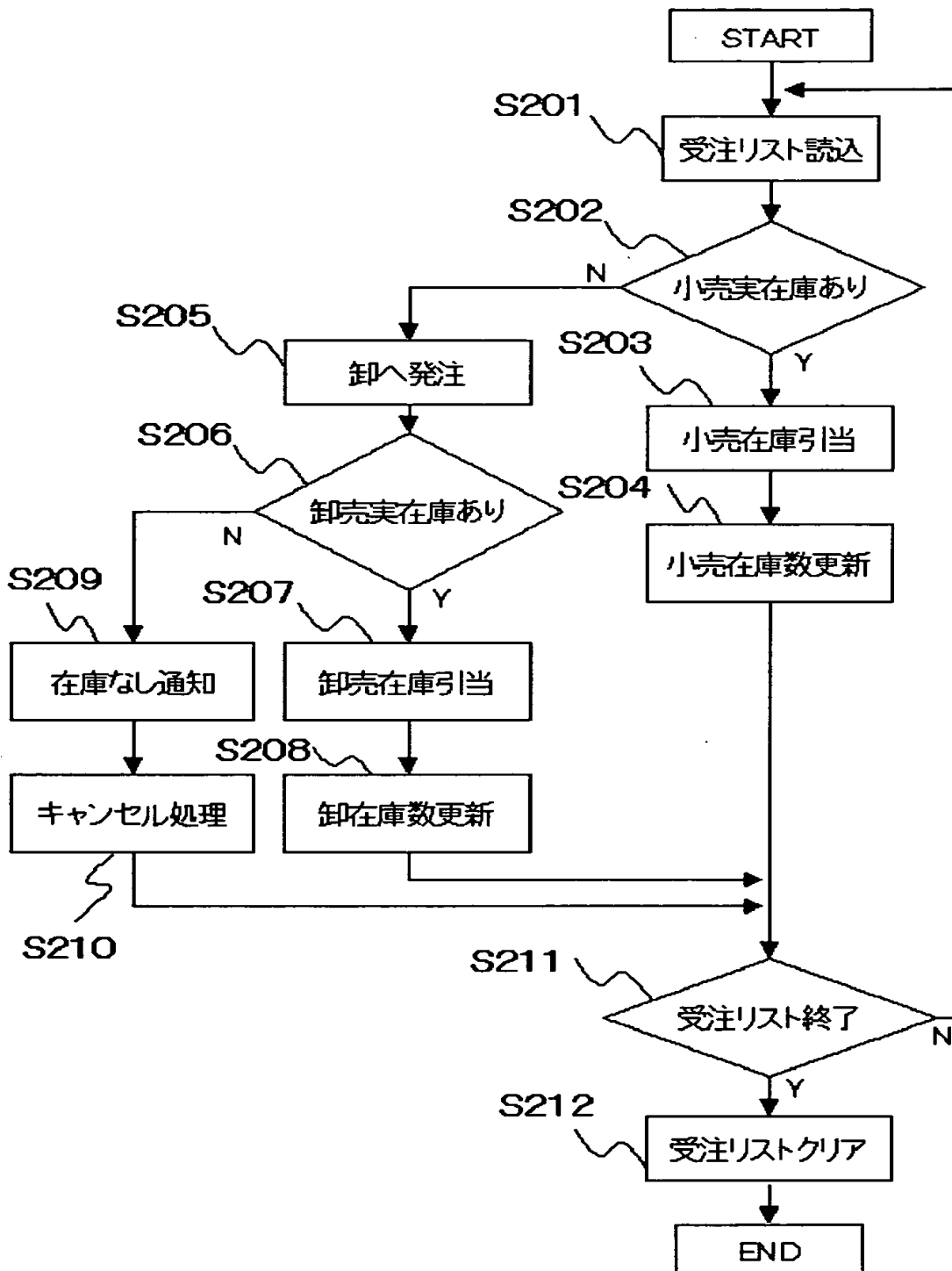
【図 1 5】

図15

No	受注日時	顧客コード	受注属性
1	2000/3/12 12:30	123456	在庫有
2	2000/3/12 13:00	213456	在庫有
3	2000/3/13 11:20	145644	在庫有
4	2000/3/14 6:30	123221	在庫有
5	2000/3/14 9:00	456545	未確定
6	2000/3/14 11:30	456555	未確定

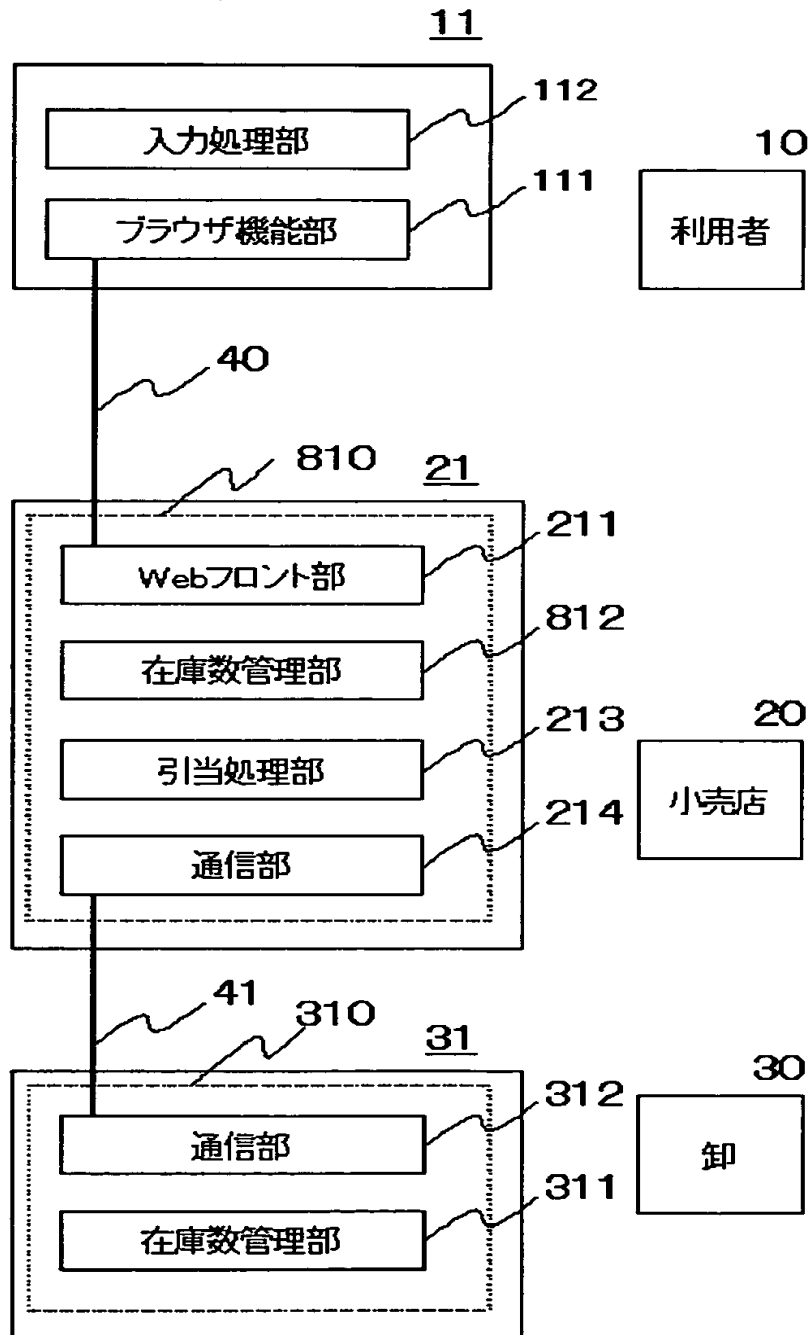
【図16】

図16



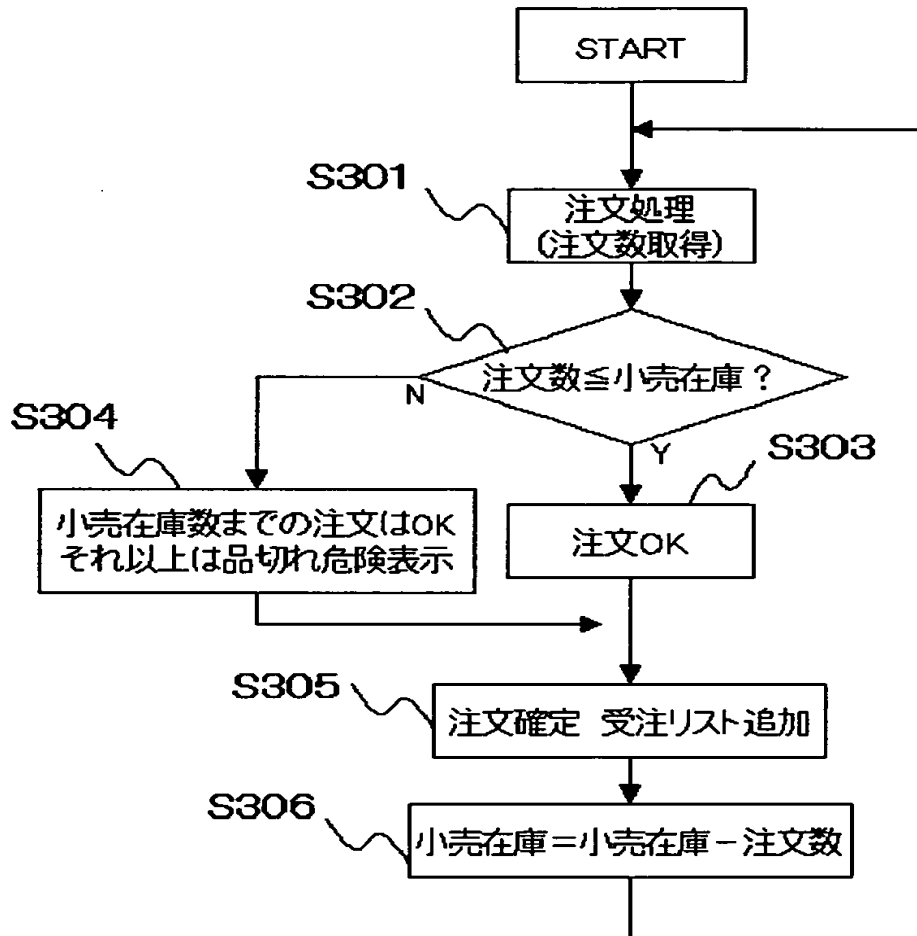
【図 17】

図17



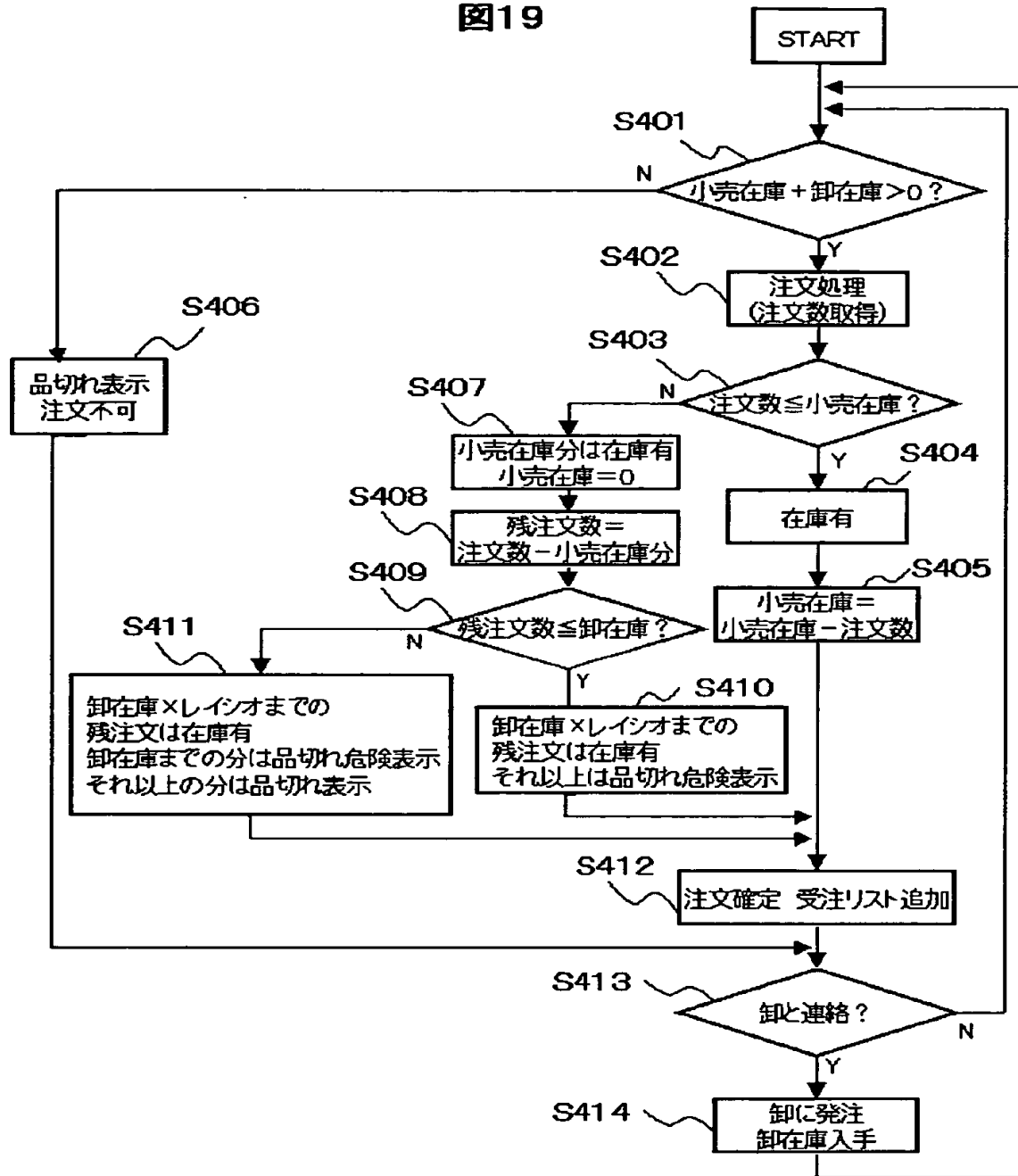
【図 1 8】

図18



【図19】

図19



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 小売店の在庫リスクを低減し、かつ、在庫切れによる販売機会の喪失を低減する販売管理技術を提供する。

【解決手段】 小売店 2 0 が保有する商品在庫数と、卸問屋 3 0 が保有する商品在庫数とに基づいた在庫数状況を設定し、注文内容と該在庫数状況とに応じた情報を、発注元 1 0 の端末 1 1 に表示させる。受け付けた注文に対する商品引当処理は、小売店 2 0 が保有する商品在庫を調べ、引当可能ならば該在庫を引当て、引当不可能ならば、卸問屋 3 0 に引当を依頼することにより行う。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [395015319]

1. 変更年月日	1997年 3月31日
[変更理由]	住所変更
住 所	東京都港区赤坂7-1-1
氏 名	株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.